

前回の最優秀事例賞ご紹介



発表者には、第一線監督者として
以下の取組みを熱く披露していただきます

- 工場または事業所との課題と目標をどう理解しているか
- 自職場の課題とありたい姿をどう考えているか
- どうリーダーシップを発揮したか
- 今度どのような役割をはたしていくか

第21回 企画委員会 委員一覧

(2025年 6月 1日 現在 会社・団体名五十音順 敬称略)

委員長	井上 雅彦	TOTO株式会社 製造革新推進グループ グループリーダー
委員	堀池 将史	株式会社岡山村田製作所 モノづくりサポート課 シニアマネジャー
	石原 寛士	コベルコ建機株式会社 生産本部 ものづくり推進部 人材育成グループ グループ長
	池田 展也	JFEスチール株式会社 西日本製鉄所 企画部 IEソリューション室 室長
	阿部 巨樹	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 製造プラットフォーム部門 製造業務推進部 統括部長
	渡辺 隆	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 大分テクノロジーセンター 直轄組 事務局
	榎木 実	ダイキン工業株式会社 空調生産本部 堺製造部 部長
	沖本 尚樹	ダイハツ九州株式会社 人材育成部 能力開発室 室長
	寺川 正浩	トヨタ自動車九州株式会社 人材開発部 人材開発室 技能系育成G グループ長
	志水 敏夫	日産自動車九州株式会社 人事渉外部 次長
	高井 英次	株式会社プロテリアル モノづくり改革推進部 部長
	津田 卓也	本田技研工業株式会社 熊本製作所 生産業務部 戦略推進課 課長
	三木 剛	本田技研工業株式会社 熊本製作所 戦略推進課 主任
	篠田 雅史	マツダ株式会社 防府工場 副工場長
	白澤 優二	三菱重工業株式会社 HRマネジメント部 長崎HRビジネスパートナーグループ グループ長

お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) **JMA 100332** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方はJMAマネジメントスクールまで
お電話にてお問い合わせください。 TEL: 03 (3434) 6271



スマートフォン
・
タブレットから



参加料 (消費税込)

一般社団法人 日本能率協会法人会員	1日	26,400円 / 名
	2日間	48,400円 / 名
上記会員外	1日	30,800円 / 名
	2日間	57,200円 / 名

注) 上記金額は、1名様料金となります。
参加料には、昼食代、テキスト代が含まれております。
※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)
に掲載しておりますのでご確認ください。

プログラム内容に関する問い合わせ先 (企画担当)

一般社団法人日本能率協会「第一線監督者の集い: 福岡」事務局
〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビルディング6階
TEL: 06 (4797) 2050 (代表) E-mail: foreman-fukuoka@jma.or.jp

会場案内

会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。
福岡国際会議場 多目的ホール(2階)
〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1

キャンセル規定

開催15日前～開催8日前(開催当日を含まず)……………参加料の10%
開催7日前～前々日(開催当日を含まず)……………参加料の30%
開催前日および当日……………参加料全額
電話でご確認のうえ、所定の手続きをお取りください。万一キャンセルの場合、初回のお申出の日付により上記キャンセル料が発生します。
(注) キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

申込に関する問い合わせ先 (参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL: 03(3434)6271
電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く
E-mail: seminar@jma.or.jp FAX: 03(3434)5505

第一線監督者の集い
仙台

2025年10月21日(火)



宮城県・仙台市 仙台サンプラザ

第一線監督者の集い
名古屋

**2026年 1月27日(火)
～28日(水)**

愛知県 名古屋市 ポートメッセなごや



第21回

第一線監督者の集い 福岡

“ものづくり”最前線の監督者たちが集う事例発表大会

会期 **2025年12月 3日(水)～ 4日(木)**

【時間】(1日目) 9:30～17:10 / (2日目) 9:30～16:40

会場 **福岡国際会議場 多目的ホール(2階)**

福岡市博多区石城町2-1

参加対象

- ものづくりに関わる第一線監督者、改善スタッフ、現場リーダーの方々
- ものづくり改善・革新活動を推進するスタッフ、事務局の方々
- 事業所長・工場長および、生産・製造・人事・人材育成担当者など

目的

第一線監督者の方々による優秀事例の発表と経験・相互交流を通して、これらの第一線監督者の役割を再認識し、生産現場の第一線マネジャーとしての力量の向上を図るとともに、改善技術のより一層のレベルアップや維持・伝承に寄与することをねらいとします。

主催

一般社団法人日本能率協会



◆ 前回の大会の様子や、発表者・聴講者へのインタビューなど大会の魅力が詰まった動画をぜひご覧ください。



<1日目のレポート>



<2日目のレポート>

参加のおすすめ

- 他社・他者とのネットワーキング**
他の現場監督者や管理職の方々と交流し、悩みや成功体験を共有する時間があります。参加者同士の交流(グループディスカッション)で、マインドの成長を促します。
- 自己成長の機会として**
日々の業務から一歩離れ、自己成長を目指すこの機会は、あすへの新たなエネルギーとなります。
- 目指すべき監督者(ロールモデル)を知る**
世の中にはこんな素敵なリーダーがいる、高いレベルで活躍している先輩がいる、と知ることで、目指すべき「監督者像」を描くことができます。自社の若手が参加することで、早期に自分が磨くべきスキルや能力を認識し、成長につながります。

見どころ、聴きどころ

- 監督者としての成長**
どのようにスキルを磨き、自己成長を遂げたのか。困難を克服するその過程を含めて本人が直接発表されます。その姿を見て、刺激を受けることができます。
- リーダーシップとコミュニケーション**
自身の成長だけでなく、ともに働く仲間への貢献と成長支援にどう取り組んできたのかがわかります。チームをより良い方向に導くための具体的なヒントがきっと見つかります。
- 職場づくり**
第一線監督者として、働きがいのある職場づくり、チームづくりをどのように実践してきたのか、自社にも適用できる新たな気づきが得られます。



経営革新を推進する

一般社団法人日本能率協会 第一線監督者の集い 事務局

E-mail: foreman-fukuoka@jma.or.jp TEL: 06-4797-2050

第一線 福岡

検索



◆プログラム(1日目)◆

2025年12月 3日(水)

コーディネータ: 日本能率協会コンサルティング 石山 真実

9:30

主催挨拶 / 進め方の説明

9:40

1 マツダ

防府工場 第4PT製造部 第1変速機課 係長 縄田 常太郎

当たり前からの脱却!
～自分発・全員参加の活動による
物流改革への挑戦～

自身の入社以来20年間、私たちの工場内の物流作業に関しては大きな進化が無かった。
自動車業界100年に一度の変革期を迎え、物流作業はこういうもの、という先入観を持った職場メンバーの意識を変革し、物流改革に向けて職場と一丸となって取り組んでいる活動についてご紹介させていただきます。





10:00

2 コベルコ建機

生産本部 大垣事業所 大垣製造室 職長 矢野 雅大

現場監督者を悩ます
外国人との分かち合い活性に向けて
～母国語レッスンとプチ農園開拓からの寄り添い!～

大垣事業所では7tショベルの生産を始めたことをきっかけに、多数の外国人労働者を雇い入れた。新工場・新ラインを短期間で立上げする中で、日本語の通じない未経験者への育成・指導に悩む日々。そこで事件も発生。現場監督者達は悩みを共有し合い奔走しながら斬新な歩み寄り活動で問題解決していく姿を紹介。





10:20

3 JFEスチール

西日本製鉄所(福山地区) 制御部 制御技術室 作業長 福田 健治

チームを変えた、
たったひとつの「気付き」
～理想のチーム作りに必要なこと～

33歳でJFEへ転職。前職の経験を活かし活躍するつもりが、全く畑違いの業務のリーダーを任されることに。私の理想像「何でもできるリーダー」には程遠く、悩む日々。そんなとき、部下との対話から得たひとつの「気付き」が私の行動を変え、さらにチームにも変化が!今回は、そんな私の奮闘記をご紹介します。





10:40

4 日産自動車九州

製造部 圧造課 工長 吉浪 寿朗

苦しくたって、悲しくたって、
皆がいるから平気なの
～情熱アタックで壁を打ち破れ～

MCS(ミッドキャリアスタッフ)として入社後、高技能職場のプレス生産工程へ配属。職場の期待に応じて、様々な職種を学び監督者に昇格したが悪戦苦闘の日々。ベテラン特有の曲者を含めた職場風土を、バレーボールで培ったリーダーシップに情熱と工夫を持って全社技能競技大会NO.1へ導いたストーリーをご紹介します。





11:00

質問票記入 / 質疑応答 / 昼食休憩

12:55

5 オムロン太陽

生産技術グループ 課長 笹原 廣喜

個の能力を引き出し、
活性化する職場づくり
～ユニバーサルものづくりの実践～

当社はオムロンの特例子会社として、障がいのある人がない人と同様の活躍が出来るようにハード面の改善のみならず、ハート面とソフト面も改善を行い一人ひとりが主役となり、働き甲斐を感じられる職場づくりをユニバーサルデザインの観点で一丸となり試行錯誤し取組んだ事例を紹介いたします。





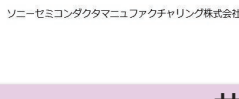
13:15

6 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング

熊本生産部門 熊本ウェーハ製造部 ウェーハ製造1課 統括係長 吉田 哲郎

現場の壁は思い込みだった!?
～個人特性分析で見た真実～

新人・リーダー時代の経験を糧に、監督者として職場メンバーの業務習熟向上に挑戦。
人間関係という壁に直面し苦戦する中、個人特性分析の手法に出会い、自分を見つめ直すきっかけを得ました。本分析を活用し、職場にも変化が生まれた学びと過程を紹介します。





13:35

7 TOTO

エレクトロニクス技術本部 電子機器製造部 電子機器製造課 係長 井手尾 貴予

閉ざされた壁! 乗り越えた先の
明るい未来への職場! 全体最適へ!!
～協力と集中で芽生えた一体感～

自身の組のことしか考えず、周りの想いに気付くことができなかった。その行動がいつしか壁となり、自身の組だけ取り残される結果に。これではいけないと上司に相談。自分なりに他の組へ寄り添うことを考え、試行錯誤しながら、今までの自分勝手な行動を取り戻し、全体最適に辿り着いた事例になります。





13:55

8 (調整中)

14:15

質問票記入 / 質疑応答 / 投票 / 休憩

15:40

【参加者相互の交流会】

～ 個人の気づきを参加者全員で共有することにより学びを深めていただくことを目的とします ～
本日の発表で取り上げられた各社各様の取り組みの中にご自身にとっての『学び』を感じ取られたのではないのでしょうか。その中には、勇気、自信、感動の発見もあったかと思えます。
グループに分かれて交流いただきます。
参加者相互の情報交流が、ご自身と自職場における新たな改善活動の契機としていただけます。

16:30
17:10

コーディネータまとめ / 「最優秀事例賞」「企画委員会特別賞」発表 / 明日のご案内 / 閉会

※内容は都合により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

◆プログラム(2日目)◆

(敬称略)

2025年12月 4日(木)

コーディネータ:日本能率協会コンサルティング 石山 真実

9:30

主催挨拶 / 進め方の説明

9:40

1 本田技研工業

熊本製作所 車体製造2MO PO塗装UT スタッフエンジニア 神澤 達也

海外新ライン立上!

チームビルディングへの挑戦

～異文化の壁を乗り越える～

アメリカで塗装ラインを立ち上げるプロジェクトを任された私。プロジェクトは多忙を極めるが、チームビルディングに失敗し、スケジュール・計画の遅れ・問題の放置が多発。言語・文化・仕事の進め方の何もかもが異なる世界で失敗・衝突を恐れる自分を乗り越え、チームを巻き込みQCD安定ラインを実現した内容をご紹介します。

HONDA



10:00

2 日立製作所

鉄道ビジネスユニット 笠戸鉄道システム統括本部 車両生産本部 車両第2製造部 艦装第2課 Bライン出入台組 組長 國舩 直樹

未来につなげる最強集団

～自分本位からの脱却、

共に成長できるチーム作り～

突然言われた海外出向2年半。文化の違いを肌で感じながら、現地のメンバーと困難を乗り越えミッション完結。
海外出向により自職場を違う角度から見て感じた思いと理想、そして帰国後の組織改革でONEチームになるまでの奮闘を紹介します。

HITACHI



10:20

3 フジテック

ビッグステップ製作所 BS生産部 製造課 リーダー 山之内 嵩人

自走するチームへの変革

～溶接でつなぐチームの輪～

入社7年目で、溶接グループのリーダーに就任。
みんなを引っ張っていくぞとの意気込みとは裏腹に、次第に広がっていくメンバーとの距離。
サーバントリーダーシップという考え方に出会い、チームを支えることに徹し、指示待ちではなく、自ら考え動く「自走するチーム」へと成長、その取り組みを紹介します。

FUJITEC



10:40

4 ダイハツ九州

久留米工場 製造課 職長(係長補佐) 岩田 千範

選ばれる職場を目指して

～見習い係長の奮闘記～

海外工場の立ち上げを経験した事で、自分の考えを見つめ直す。チームを進める仕事の大切さ、相手を理解し相手に伝える事の重要性を学び成長。日本へ戻り2024年から係長補佐を任される事になる。就任後、現場の人財育成に疑問を感じ、課題に対し職長メンバーと試行錯誤しながら取り組んでいる内容を紹介させていただきます。

KYUSHU



11:00

質問票記入 / 質疑応答 / 昼食休憩

12:55

5 ダイキン工業

空調生産本部 臨海製造部 製造課 組長 中西 隆造

堺から世界へ紡ぐモノづくり

～グローバル企業の一員として伝承する、

ダイキンのDNA～

堺で学んだ経験や現場での気づきを土台に新拠点立上げに向けて海外の現場で現地の人たちを相手に言葉や文化の違いに向き合いながら、どのように考え、伝え、関わってきたのか。
試行錯誤の中で現地リーダーを育て、現場を任せられる体制を築き、新拠点の立ち上げを実現するに至った事例を紹介します。

DAIKIN



13:15

6 住友ゴム工業

宮崎工場 製造第一課 トッピング班 職長 倉内 慎一郎

アイシャドーの作業員が

夢を話せる職場へ

～世代間融合の職場改革～

タイヤの材料であるゴムを製造する工程は、夏場は暑く重量物を扱う過酷な職場です。生産能力に余裕が無く欠員カバーもあり、その日の生産の事を考えるので精一杯。そんな職場で職長になり、改善が思うように進まずもどかしさを感じていた中、ある変化をきっかけに夢に向かって班員と共に成長する職場改革が始まりました。

住友ゴム工業株式会社



13:35

7 トヨタ自動車九州

部品部 部品設備課 工長 中村 周吾

『対話』で職場改革!

活気ある保全職場を目指せ

～私とメンバーの奮闘記～

職長になりたての私に突然の異動命令。今までの自分のやり方では空回りするばかり。
「メンバー達との「対話」が1番大事!」これに気づいて好機一転。
職場メンバー達と共に四苦八苦して取り組んだ活動についてご紹介させていただきます。

KYUSHU



13:55

質問票記入 / 質疑応答 / 投票 / 休憩

15:10

【参加者相互の交流会】

～ 個人の気づきを参加者全員で共有することにより学びを深めていただくことを目的とします ～

本日の発表で取り上げられた各社各様の取り組みの中にご自身にとっての『学び』を感じ取られたのではないのでしょうか。その中には、勇気、自信、感動の発見もあったかと思えます。
グループに分かれて交流いただきます。
参加者相互の情報交流が、ご自身と自職場における新たな改善活動の契機としていただけます。

16:00

コーディネータまとめ / 「最優秀事例賞」「企画委員会特別賞」発表 / 閉会

※内容は都合により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

◆コーディネータプロフィール◆

(敬称略)



石山 真実
(株)日本能率協会コンサルティング
シニア・コンサルタント

工場 の総合コストダウンを主軸に自動車、自動車部品、精密機器、電機、工作機械、化粧品、医薬、化学、食品など数多くの業種で成果をあげてきた。
近年では、営業・開発・生産一体体制での売上倍増活動も展開。また現場診断(生産性向上・原価低減の可能性診断)についてのプログラム開発や実施経験も豊富。